



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 コスモエネルギーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5021 URL http://ceh.cosmo-oil.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 桂造
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 高木 勢伊子 TEL 03-3798-3180
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,023,838	—	16,751	—	14,460	—	4,340	—
28年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 5,568百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	51.65	—
28年3月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、平成27年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	1,454,193	208,590	7.3
28年3月期	1,409,615	202,712	7.7

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 105,564百万円 28年3月期 108,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,365,000	5.4	61,000	—	53,000	—	33,000	—	392.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	84,770,508株	28年3月期	84,770,508株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	681,199株	28年3月期	754,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	84,030,688株	28年3月期2Q	一株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成28年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想等について、本資料において修正しております。本資料に記載されている業績見通し等の将来の記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

上記業績予想に関する事項は、添付資料P.2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

四半期決算補足説明資料は、平成28年11月10日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3～4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7～8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成27年10月1日に単独株式移転によりコスモ石油(株)の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目についてはコスモ石油(株)の平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)と比較しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結経営成績は、売上高は1兆238億円(前年同期比△1,467億円)、営業利益は168億円(前年同期は営業損失34億円)、経常利益は145億円(前年同期は経常損失75億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失175億円)となりました。

各セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

① 石油事業につきましては、前年同期に比べ原油価格が下落したこと及び製品販売数量が減少したことにより売上高は減少しました。製品市況が悪化した一方で、原油価格の上昇によるたな卸資産の在庫評価の影響が売上原価を押し下げました。その結果、売上高は9,420億円(前年同期比△2,229億円)、セグメント利益は16億円(前年同期はセグメント損失185億円)となりました。

② 石油化学事業につきましては、前連結会計年度末に実施した丸善石油化学(株)の子会社化の影響により、売上高は1,515億円(前年同期比+1,261億円)、セグメント利益は46億円(前年同期比+40億円)となりました。

③ 石油開発事業につきましては、原油販売価格が下落したことにより、売上高は203億円(前年同期比△79億円)、セグメント利益は63億円(前年同期比△45億円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態と致しましては、総資産は1兆4,542億円となり、前連結会計年度末比446億円増加しております。これは、主に石油開発事業での設備投資により、固定資産が増加したこと等によるものです。純資産は2,086億円となり、自己資本比率は7.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回予想(平成28年5月12日公表)と比較し、主に、第2四半期累計期間における石油事業の悪化を背景に、修正しております。

尚、今回の業績予想は、通期の前提を、原油価格：46.6ドル/バレル、為替レート：102.6円/ドルを前提としております。

(前回予想：原油価格：40.0ドル/バレル、為替レート：110.0円/ドル)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,972	65,407
受取手形及び売掛金	192,572	193,834
有価証券	30,000	10,000
商品及び製品	87,825	110,606
仕掛品	391	468
原材料及び貯蔵品	94,211	102,342
その他	50,476	49,138
貸倒引当金	△195	△175
流動資産合計	516,254	531,623
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	149,609	149,224
土地	320,971	320,797
その他(純額)	222,687	262,950
有形固定資産合計	693,267	732,973
無形固定資産	47,423	45,940
投資その他の資産		
投資有価証券	112,040	103,532
その他	40,460	39,951
貸倒引当金	△481	△388
投資その他の資産合計	152,019	143,096
固定資産合計	892,710	922,009
繰延資産		
社債発行費	651	560
繰延資産合計	651	560
資産合計	1,409,615	1,454,193
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	115,803	135,292
短期借入金	200,619	214,743
コマーシャル・ペーパー	12,000	55,000
未払金	188,370	178,363
未払法人税等	8,094	4,776
引当金	9,807	7,658
その他	20,822	20,703
流動負債合計	555,519	616,538
固定負債		
社債	46,700	46,700
長期借入金	497,831	487,010
退職給付に係る負債	9,586	8,976
引当金	19,707	16,125
その他	77,558	70,252
固定負債合計	651,384	629,064
負債合計	1,206,903	1,245,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
資本剰余金	84,509	84,478
利益剰余金	259	1,140
自己株式	△1,223	△1,113
株主資本合計	123,545	124,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,042	2,392
繰延ヘッジ損益	△1,601	△1,201
土地再評価差額金	△20,660	△20,617
為替換算調整勘定	8,507	4,193
退職給付に係る調整累計額	△4,786	△3,707
その他の包括利益累計額合計	△15,499	△18,940
非支配株主持分	94,665	103,025
純資産合計	202,712	208,590
負債純資産合計	1,409,615	1,454,193

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	1,023,838
売上原価	944,245
売上総利益	79,592
販売費及び一般管理費	62,841
営業利益	16,751
営業外収益	
受取利息	100
受取配当金	406
為替差益	4,333
その他	2,240
営業外収益合計	7,080
営業外費用	
支払利息	6,159
持分法による投資損失	1,917
その他	1,295
営業外費用合計	9,371
経常利益	14,460
特別利益	
固定資産売却益	158
負ののれん発生益	493
投資有価証券売却益	244
関係会社株式売却益	119
その他	16
特別利益合計	1,032
特別損失	
固定資産処分損	1,961
減損損失	454
投資有価証券評価損	250
関係会社株式売却損	12
事業構造改善費用	185
その他	72
特別損失合計	2,936
税金等調整前四半期純利益	12,556
法人税等	3,741
四半期純利益	8,814
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,474
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,340

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	8,814
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△377
繰延ヘッジ損益	400
土地再評価差額金	△29
為替換算調整勘定	△1,729
退職給付に係る調整額	1,079
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,588
その他の包括利益合計	△3,245
四半期包括利益	5,568
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	825
非支配株主に係る四半期包括利益	4,743

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	12,556
減価償却費	17,515
のれん償却額	365
負ののれん発生益	△493
固定資産売却損益(△は益)	△145
固定資産処分損益(△は益)	1,961
減損損失	454
事業構造改善費用	185
投資有価証券売却損益(△は益)	△184
投資有価証券評価損益(△は益)	250
関係会社株式売却損益(△は益)	△107
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△113
引当金の増減額(△は減少)	△4,907
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	271
受取利息及び受取配当金	△506
支払利息	6,159
為替差損益(△は益)	△3,190
持分法による投資損益(△は益)	1,917
売上債権の増減額(△は増加)	△9,144
生産物分与費用回収権の回収額	1,612
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30,820
仕入債務の増減額(△は減少)	23,734
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,360
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△5,650
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△2,946
その他投資等の増減額(△は増加)	327
その他	△467
小計	10,995
利息及び配当金の受取額	661
利息の支払額	△6,214
事業構造改善費用の支払額	△2,552
補助金の受取額	818
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,325

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△315
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,615
関係会社株式の取得による支出	△620
関係会社株式の売却及び清算による収入	70
有形固定資産の取得による支出	△62,321
有形固定資産の処分に伴う支出	△1,536
有形固定資産の売却による収入	279
無形固定資産及び長期前払費用等の取得による支出	△2,521
匿名組合出資金の払戻による収入	1,120
その他	△59
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,288
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,410
長期借入れによる収入	19,672
長期借入金の返済による支出	△21,952
引出制限付預金の預入による支出	△4,310
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	43,000
配当金の支払額	△3,359
非支配株主への配当金の支払額	△947
非支配株主からの払込みによる収入	4,074
その他	51
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,959
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,934
現金及び現金同等物の期首残高	89,418
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8
現金及び現金同等物の四半期末残高	69,492

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	石油事業	石油化学事業	石油開発事業	その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
売上高						
外部顧客への売上高	871,439	131,541	10,464	10,393	—	1,023,838
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70,529	19,982	9,824	16,823	△117,159	—
計	941,969	151,523	20,288	27,216	△117,159	1,023,838
セグメント利益又は損失(△)	1,569	4,596	6,344	△101	2,051	14,460

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事業、保険代理店業、リース業、旅行業、風力発電業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額2,051百万円には、各報告セグメント及び「その他」の区分に配分していない全社収益・全社費用の純額2,080百万円、セグメント間取引消去△14百万円、たな卸資産の調整額92百万円、固定資産の調整額△107百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。